

やまだ
広報

プラズマカーで勝負だっ

【ウォーキングイベントでのレクリエーション体験会の様子…関連記事 7 頁】



No
1252

今号の主な内容

特集：地域で守ろう子どもの未来
町のわだい
天空海闊

2～5
6～7
12～13

CONTENTS

11月1日号 2022

11月は児童虐待防止推進月間

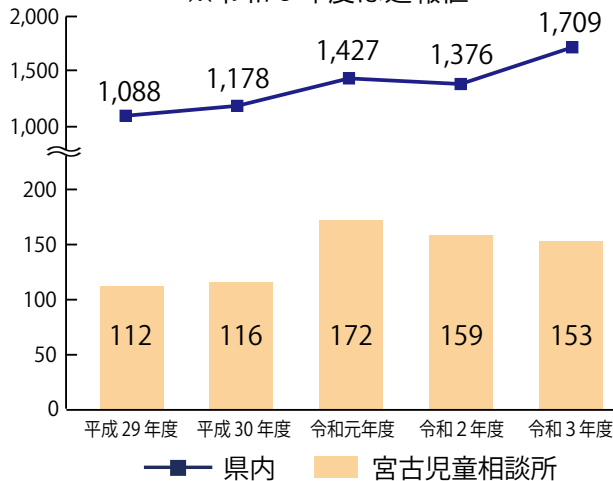
地域で守ろう子ども未来



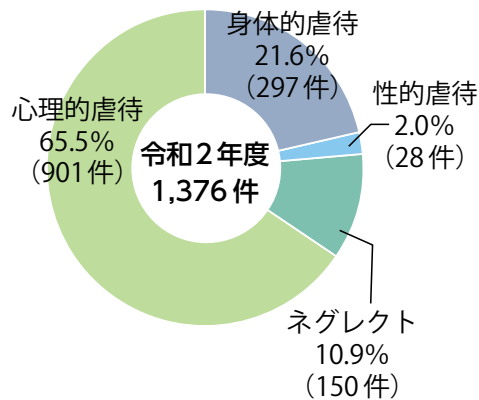
陸上記録会で元気いっぱい仲間を応援する山田小児童たち。
子どもたちの健やかな成長は社会全体の願いでもあります

社会全体で解決すべき問題でもある児童虐待——。その通告件数は年々増加の一途をたどり、子どもの命が失われる痛ましい事件が後を絶ちません。このような背景から、令和2年4月には「児童虐待の防止等に関する法律」などの法改正が行われ、子どもに対する体罰の禁止が明文化されました。家庭内での「DV（ドメスティック・バイオレンス）」を子どもが見聞きする「面前DV」による心理的虐待の増加も問題視されていて、国内ではDV対策との連携を強めた虐待防止への取り組みが行われています。ここでは、11月の「児童虐待防止推進月間」と11月12日から15日までの「女性に対する暴力をなくす運動」期間に合わせ、県内の児童虐待やDV問題を巡る現状を見詰め、私たちにもできることを考えてみます。

■グラフ1 県内児童相談所への虐待通告件数
※令和3年度は速報値

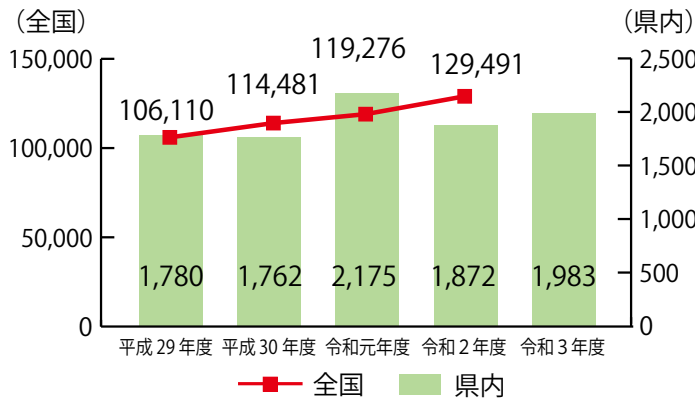


■グラフ2 県内児童相談所に通告された虐待の種別(令和2年度)

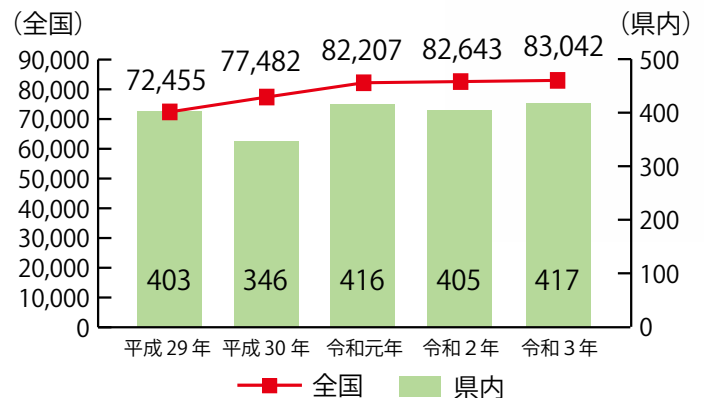


■グラフ3 県内でのDV相談件数の推移

◎配偶者暴力相談支援センターでの受付件数
※令和3年度は暫定値



◎警察署での受付件数 (暦年で集計)



**県内の虐待通告件数は
過去最多の1,709件**

通告された虐待の中で「心理的虐待」が多い要因には、夫婦間などのDVを認知した警察が、「面前DV」による子どもへの心理的虐待」として取り扱ったケースが増えていることが挙げられます。「面前DV」は、家族に対するDVの場に居合わせた子どもが間接的に受ける精神的暴力のことです。

**心理的虐待多い要因に
家族間の「面前DV」**

虐待は殴る蹴るなどの身体的虐待のほか性的虐待や心理的虐待、ネグレクトの四つに分けられます。県内の令和2年度の件数を種別ごと(グラフ2)に見ると、「心理的虐待」が901件で全体の65・5割を占めています。

児童虐待は、子どもの心や体を傷つけ、健全な成長や人格の形成に重大な影響を与える人権侵害です。県内児童相談所への虐待の通告件数(グラフ1)は、右肩上がりとなっていて、令和3年度は1,709件と前年度を333件上回り過去最多を更新。このうち宮古児童相談所での件数は153件と令和元年度の172件をピークにやや減少傾向にあるものの、ほぼ横ばいです。虐待は殴る蹴るなどの身体的虐待のほか性的虐待や心理的虐待、ネグレクトの四つに分けられます。県内の令和2年度の件数を種別ごと(グラフ2)に見ると、「心理的虐待」が901件で全体の65・5割を占めています。

**虐待とDVの側面から
対策の連携強化が重要**

このように、子どもへの「心理的虐待」の要因ともなる家族間のDV件数も年々増えていることから、児童虐待の防止に向けた取り組みにはDV対策との連携強化が重要視されています。

DVは、配偶者や恋人など親密な関係にある(あった)相手から振られる暴力のことで、男性が被害に遭う場合もありますが、被害者の多くは女性です。

県内では、令和3年度に配偶者暴力相談支援センターが受け付けた相談件数は、前年度から111件増加し1983件。警察署が令和3年中に受け付けた件数は前年から12件増え、417件となっています。コロナ禍での外出自粛生活や、それに伴う不安、ストレスなどもDVが増えた原因の一つと見られ、引き続き相談窓口の周知や支援体制の充実が求められています。

**全国のDV相談12万件
コロナ禍で増加傾向に**

全国の配偶者暴力相談支援センターや警察署に寄せられたDVの相談件数(グラフ3)は、年々増加傾向を示し、公表されている直近の相談件数は、どちらも過去最多となっています。

全国的にDV相談が増えていることを受けて、県内でもDV相談の増加傾向が顕著です。令和3年度は、県内児童相談所への虐待の通告件数が過去最多の1,709件となりました。



これは「DV」です

殴る、蹴るなどの身体的暴力以外に配偶者や恋人などから受ける次の行為は、れっきとした「DV」です。被害に思い当たる場合は、今すぐ相談してください。

◎精神的暴力

▶ 大声で怒鳴る ▶ 殴るそぶりをして脅かす ▶ 「誰のおかげで生活できるんだ」などと言う ▶ 大切にしている物を壊したり、捨てたりする——など

◎社会的暴力

▶ 人付き合いを制限する ▶ 常に行動を監視する ▶ 電話やメールなどの送受信履歴を細かくチェックする——など

◎経済的暴力

▶ 生活費を渡さない、使わせない ▶ 仕事を辞めさせる ▶ 収入を取り上げる ▶ 健康保険証を渡さない——など

◎性的暴力

▶ 性行為や中絶を強要する ▶ 避妊に協力しない——など

◎子どもを巻き添えにした暴力

▶ 子どもに危害を加えると言って脅かす ▶ 子どもを引き離す——など

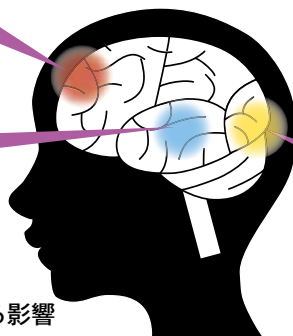
◆相談先 ▶ DV相談ナビ (☎ #8008)
▶ DV相談プラス (☎ 0120-279-889)
▶ 宮古保健福祉環境センター (☎ 64-2213) ▶ 町健康子ども課子ども家庭総合支援拠点 (☎ 82-3111内線604) へ。

前頭前野
体罰で萎縮

聴覚野
暴言で変形

視覚野
DV目撃で萎縮

親の体罰や暴言が
子どもの脳に与える影響



体罰や暴言で脳が萎縮 健全な成長を妨げます

近年の脳科学研究では、体罰や暴言による虐待が子どもの脳に「萎縮」や「変形」などの影響を与えることが報告されています。これは、DVを目撃した子どもも同様で、特に「身体的DV」よりも「言葉によるDV」の方が脳に大きな影響を与えることが分かってきました。これらが引き金となり、うつなどの精神的な問題につながるほか、感情的にキレやすく攻撃性が強くなり、反社会的な行動が増える要因になると言われています。

「しつけ」名目の体罰が 虐待につながる例多数

児童虐待では、家庭内での「しつけ」を名目に行われる体罰が虐待につながる事例が数多く報告されています。「しつけ」とは、子どもが生きていくために必要な基本的な生活習慣や社会的ルール、マナーなどが身に付くよう繰り返し働き掛けることで、体罰や暴言で脅したり従わせたりすることではありません。

「しつけ」とか「愛のむち」と称して行う体罰や夫婦間などのDVで緊張感や恐怖感にさらすことは、子どもの健全な成長を妨げる児童虐待なのです。

■子どもの様子

- ▶ 不自然な傷やあざがある
- ▶ 服装や体が不潔
- ▶ 笑顔が少なく、喜怒哀楽の表情が乏しい
- ▶ 親がいなくなると急に表情が晴れやかになる
- ▶ 夜遅くまで外



- で遊び、家に帰りたがらない
- ▶ 落ち着きがなく、乱暴になる
- ▶ 性に対して極端な関心や拒否感が見られる
- ▶ むさばるように食べるなどの異常な食行動がある——など

■親(保護者)の様子

- ▶ 近所や地域の中で孤立している
- ▶ 人前で子どもを厳しく叱り叩く
- ▶ 子どもの健康に関心がない

- ▶ 小さな子どもを置いたまま外出している——など

■家庭の様子

- ▶ 家の中や外が散らかり、不衛生
- ▶ 長時間にわたって子どもの泣き声が聞こえる
- ▶ 怒鳴り声や物を投げつけるような音がする
- ▶ 子どもがいるのに、子どもの姿が見えない——など



健康子ども課
関 菜利 子育て支援員

町健康子ども課子ども家庭総合支援拠点で相談支援業務を行っている関菜利子ども子育て支援員に、子どもと向き合うときのポイントを聞きました。

クールダウンでイライラ解消を

普段の生活の中で子どもが言うことを聞いてくれないときにイライラすることは、誰にでもあることです。ところが、疲れがたまっていくつものストレスが重なると、子どものちょっとしたたわがままな行動をきっかけにイライラが爆発してしまうことがあります。そのようなときは、その場から少し離れ、深呼吸をしてみてください。そして、話を聞いてくれる人や居場所を探しましょう。

ほかに「窓を開けて風にあたる」「気持ちが悪く着くまで数を数える」などのクールダウン方法があります。体罰に頼らず子どもと向き合うためにも、自分なりのクールダウン方法を見つけておくことが楽になります。

町では、相談支援員以外にも保健師や助産師などが連携を取り合っており、子育てを支援しています。窓口でも電話でも気軽に相談してくださいね。

通報・相談先

【24時間・年中無休】

・児童相談所全国共通ダイヤル

☎189（通話料無料）

【平日 午前8時半～午後5時15分】

・宮古児童相談所 ☎64-4059

・町健康子ども課子ども家庭総合支援拠点 ☎82-3111（内線604）

周囲のサポート頼って 小さな悩みでも相談を

なかなか思いどおりにならない子育て……。誰もが悪意を持って虐待しているとは限らず、日々の生活に体と心が疲れ果て、「うまく子育てができない」「子どもがいなければ」などと追い詰められた結果、自覚のないまま虐待をしてしまうことも少なくありません。

家庭での小さな悩みがいつしか大きくなり、虐待へとつながることがあります。時には、町

や県などが行う子育てサポートの利用や周囲の人の力を借りることも大切です。

DVを日常的に受けている人もその事実を恥じたり、自分を責めたりせず、周囲を頼って暴力に立ち向かう勇気が必要です。

町では、子育て全般の困りごとへの手助けをするため、今年4月に「子ども家庭総合支援拠点」を町健康子ども課内に設置しました。虐待やDVの相談だけでなく出産や子育て、家庭内での悩みなど、大小を問わず相談に応じています。苦しくなつ

町全体で健やかな成長を支えよう

◎「虐待かも」はためらわずに通報を

皆さんの身近なところで「も

しかして虐待かも」と感じる場面はありませんか。もしそのような場面があれば、確信が持たなくてもためらわずに上記の相談窓口情報をお寄せください。通報は匿名ですることができ、通報者のプライバシーは固く守られます。虐待かどうかの判断は連絡先の相談機関が行い、もし虐待でなかったとしても責任を問われることはありません。

あなたの気付きと勇気ある行動が虐待の早期発見と早期対応につながります。児童虐待を防ぐには、行政や支援団体だけでなく、手を差し伸べるだけではなく、

たときは、一人で抱え込まずに相談してください。

地域全体が虐待やDVへの正しい知識を持って理解を深めながら、子どもやその家族を見守り支えていくことが重要です。

子どもは家族にとってかけがえのない存在なのはもちろんですが、地域にとっても未来を担っていく大切な宝です。子育て世代の孤立を防ぎ、地域に溶け込めるよう「子どもが小さくて大変だね」「町ではこんな支援をしているよ」などのちょっとした声掛けや気配りが必要なのです。町全体で子どもの命を守り、健やかな成長を支えていきましょう。

見逃さないで／ SOSのサイン

虐待を受けている子どもやその親は、何らかのサインを出しています。周囲に気になる子育て家族がいたら、次のような様子がないか気に留めてみましょう。

町内各所で浦和レッズのサッカー教室 プロ指導者らとの交流深める

9月28日、29日、「浦和レッズハートフルクラブ」のサッカー教室が町内各所で行われ児童生徒218人が、講話や実技指導を通じ、交流を深めました。同教室は被災地の子どもたちの心のケアを目的に行われているもので、同クラブの訪問は今回で12回目。山田幼稚園では、元プロ選手を含むコーチ陣と一緒に元気にボールを追いかける園児たちの姿が見られ、参加した清水優海君(5)は、「みんなでボールを蹴ったり追い掛けたりするのが楽しかったです」と大きく声を弾ませていました。



震災と命の大切さを語り継ごう 「つなげるいのちの写真展」に260人

震災当時の被災状況や捜索活動の写真などを展示公開する「山田町つなげるいのちの写真展」(同実行委員会主催)が10月1日、2日、町中央公民館で開かれました。震災を風化させず命の大切さを語り継ごうと行われた同写真展には約260人が訪れ、関係機関が提供した展示資料に目を注いでいました。初日には復元納棺師の笹原留似子さんが「いのち輝かせて」と題し講演。長年遺族らに寄り添ってきた様子を紹介し「大切な人の死をどう受け入れるか心の向き合い方が大事です」と強調していました。

秋の交通安全運動街頭啓発 指導員らが事故防止呼び掛ける

「安全運転をお願いします」——。秋の全国交通安全運動街頭啓発活動が9月29日、長崎地区の旧7分団屯所前の交差点と中央公園前の国道45号沿道で行われました。活動には町交通指導隊や交通安全母の会など30人が参加。ドライバーへ啓発用のチラシなどを配りながらライトの早め点灯などと呼び掛けました。あいさつに立った宮古警察署交通課の八重樫宏司課長は「今年は町内で交通死亡事故は起きていませんが、事故を防ぐには継続的な取り組みが必要です」と運動への協力を求めています。



豊間根小・船越小児童が定置網漁体験 飛び跳ねる魚に歓声上げる

地元漁業への理解を深めようと9月27日、豊間根小学校(富澤広子校長、児童120人)と船越小学校(石川修司校長、児童70人)の5年生38人が合同で定置網漁を体験しました。児童らは船越湾漁協の定置網漁船で船越魚市場前から大島漁場へと移動。船員の皆さんと重い網を引き上げると、水しぶきを上げて飛び跳ねるシイラやサバなどの魚の様子に歓声を上げていました。豊間根小の菊地陽太君は「網がとても重くて漁の大変さが分かりました」と船員の皆さんの手慣れた作業に感心した様子でした。



町の木だいの

今月の題字 豊間根 ^{はやと} 駿斗君（豊間根小4年）



ウォーキングイベントに60人 家族らがウォークラリーで交流

東北復興支援運動体実行委員会が主催するウォーキングイベントが10月15日、町B & G海洋センター体育館で行われ、家族連れなど約60人が交流を深めました。同体育館をスタート・ゴールとするウォークラリーでは、会場周辺4キロのコースを出題されるクイズを解きながら楽しそうに歩く人たちの姿が見られ、元東京ヤクルトスワローズの矢野和哉さん（かずや）も参加し、花を添えていました。館内では専用のストーンを滑らし点数を競うスライドカーリングなどの体験会も行われ、飯岡倫ノ佑君（りんのすけ）（9）は「とても面白かったです」と感想を寄せていました。



認知症セミナーで気仙劇団公演 寸劇で対処法など楽しく学ぶ

10月15日、町主催の「認知症セミナー」が町中央公民館で開かれ、町民約200人が寸劇などを通じ認知症への理解を深めました。寸劇を披露したのは国内外で活躍する「気仙ポケ座」で、今回が3度目の来町公演と本町でもお馴染みのボランティア劇団です。舞台では団員が当事者に扮し、物忘れの特徴や接し方などをリアルな家族像で演目ごとに紹介。その独特の気仙なまりやユーモラスな演技が終始笑いを誘い、客席の参加者らは何度も手をたたきうなずいたりメモを取ったりと認知症の予防方法や家族の対処法などを楽しく学んでいました。





昨年の成人式の様子

参加申し込みは 12月23日まで

町では、成人の節目を祝い励ます「令和5年山田町成人式～二十歳のつどい～」を行います。参加を希望する人は期限内に申し込んでください。

▷ 期日 来年1月8日(日)

▷ 時間 午後1時～2時

▷ 場所 町中央公民館大ホール

▷ 対象者 平成14年4月2日から15年4月1日までに生まれた人

▷ 申し込み方法 電話か町中央公民館窓口で申し込んでください。

▷ 申込期限 12月23日

◆ 申込先・問い合わせ 町生涯学習課社会教育係 ☎82-3111内線624) へどうぞ。

令和5年成人式は来年1月8日です

ウクライナ人道危機救援金 ご協力ありがとうございました

町が受け付けていたウクライナ国内や周辺国への救援金は、9月22日で終了し、お寄せいただいた救援金の総額は28万7,914円となりました。この救援金は日本赤十字社を通じてウクライナ国内や周辺国での赤十字事業に使われます。

ご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。

9月27日、安倍晋三(しんぞう)元総理大臣の国葬が執り行われた。まさかあのようなことが起こるとは誰もが想像できなかったと思う。心よりご冥福をお祈り申し上げたい。安倍元総理は政権交代で内閣総理大臣就任後の平成25年とその4年後の平成29年の2回、被災地を視察するため本町を訪れた。2回目の訪問時には、昼食をご一緒させていただき、海鮮丼を召し上がった総理は「フサビガのつた2個のニンジン」を箸で取り除いた。生のニンジンが苦手なのだろう。その様子を見た私は「総理おかしいですね。総理はわたくしと同じ午年ではありませんか」と意地悪な質問をしてみた。すると総理は「私はニンジンが嫌いじゃないんですよ」とおっしゃってすぐにニンジンをお口に運んだのである。今となっては微笑ましく懐かしい思い出となった。改めて心よりご冥福をお祈りいたします。…合掌…

山田町長 佐藤 信逸



男子100^{ポンド}、150^{ポンド} 3位
山崎 涼太君(3年)

大会前に県主催の強化合宿にも参加した山崎君は「自分でも入賞には驚きましたが、これまでの練習の成果を出せてよかったです」と努力が報われた瞬間を振り返り、「高校進学後も陸上を続けていきたいです。これからも自己記録の更新を目指していきます」と目標を掲げています。

U16県陸上大会

山崎君(3年) 2種目で3位

8月27日に岩手県営運動公園陸上競技場で行われた第44回U16岩手県陸上競技大会で、山崎涼太君(3年)がU16男子100^{ポンド}の部と150^{ポンド}の部の2種目で3位に入賞しました。

山中生の活躍光る

わたしの主張 宮古地区大会

道又さん(3年) 優良賞に輝く

8月30日、宮古警察署や宮古地区防犯協会連合会などが主催する「わたしの主張宮古地区大会」が開かれ、道又結さん(3年)の『『あの日』を忘れないために』が優良賞を受賞しました。

この作品は、震災を経験していない世代でもある道又さんが旧大沢小学校在学中に演じた「海よ光れ」をきっかけに身近



道又 結さん(3年)

な人から震災の経験や思いなどを聞き、「あの日」を忘れないために自分ができることなどをまとめたものです。締めくくりには「未来をつくるのは私たちだから」と復興後の町を支えていこうとする意気込みが伝わっています。

町長室から

9月27日、安倍晋三(しんぞう)元総理大臣の国葬が執り行われた。まさかあのようなことが起こるとは誰もが想像できなかったと思う。心よりご冥福をお祈り申し上げたい。安倍元総理は政権交代で内閣総理大臣就任後の平成25年とその4年後の平成29年の2回、被災地を視察するため本町を訪れた。2回目の訪問時には、昼食をご一緒させていただき、海鮮丼を召し上がった総理は「フサビガのつた2個のニンジン」を箸で取り除いた。生のニンジンが苦手なのだろう。その様子を見た私は「総理おかしいですね。総理はわたくしと同じ午年ではありませんか」と意地悪な質問をしてみた。すると総理は「私はニンジンが嫌いじゃないんですよ」とおっしゃってすぐにニンジンをお口に運んだのである。今となっては微笑ましく懐かしい思い出となった。改めて心よりご冥福をお祈りいたします。…合掌…



佐々木 良実さん(豊間根・19)

「レッシュしたいです」と好きな話題に笑みがこぼれます。今後の目標を尋ねると「女性消防士だからこそできることを見つけ、女性や子どもへの気持ちに寄り添える存在になりたいです。将来は救急救命士の資格を取得して、多くの人を助けたいです」と使命感が光ります。

地域に寄り添う女性消防士に

「覚えることがたくさんありますが、めげずに頑張ります」と張り切るのは、今年4月に宮古地区広域行政組合消防職員として採用された佐々木良実さん。消防学校での教育訓練を終え、10月から山田消防署に勤務しています。所属しているのは警防係で、署内の車両管理を担うほか、業務の合間には消火訓練や人命救助の訓練を積む日々を送っています。

消防士を目指すきっかけになったのは、高校生の時に近所で発生した火災だとか。「現場で活動する消防士の姿を目の当たりにし、多くの人を助けるために一生懸命働く姿に感動し憧れていました」と当時を振り返ります。消防士になって日が浅いため不安な面もあると話す佐々木さん。「全力でやれば何でもできる」という先輩の言葉が心の糧になっています」と前向きな姿勢で仕事と向き合っています。特技は小学校から始めたバスケットボール。「仕事に慣れてきたら、またバスケットをしてリフレッシュしたいです」

キッチンスタジオ No.161 ハーモニー

このコーナーでは、町栄養士や山田町食生活改善推進員連絡協議会の皆さんがちょびっとの塩でもおいしい料理、季節のおすすめや地元食材を使った料理などを紹介します。今回は、今が旬「秋サケと里イモの和風きのこあんかけ」です。

【材料(2人分)】

秋サケ(切り身)…2切れ 料理酒…大さじ2 里イモ…小5個 シメジ…1/4株 エノキダケ…1/4株 ニンジン…1/4本 タマネギ…1/4個 長ネギ…1/4本 だし汁…300ml 油…適量 片栗粉…適量

A {醤油…大さじ1 みりん…大さじ1/2 塩…小さじ1/4 砂糖…ひとつまみ}

B {片栗粉…小さじ2 水…大さじ1と1/2}

【作り方】

- ①秋サケを一口大に切り、料理酒を振りかける。里イモは皮を剥いて食べやすい大きさに切る。それぞれ、水気を取り、片栗粉を薄くまぶす。
- ②フライパンに油を入れて160度になるまで中火にかけ、里イモの表面がきつね色になるまで揚げ焼きにし、竹串がすっと入ったら取り出す。秋サケも表面がきつね色になるまで揚げ焼きにする。
- ③シメジは小房に分け、エノキダケは根元を落として、半分の長さに切る。ニンジンとタマネギは皮をむいて細切りに、長ネギは斜め切りにする。

秋サケと里イモの和風きのこあんかけ



1人あたりの栄養素 311kcal、塩分2.3g

- ④鍋にだし汁と③を入れて火にかける。煮立ったら火を弱め、野菜が柔らかくなるまで煮込む。そこにAを入れて味を整える。
- ⑤ボウルにBを合わせて水溶き片栗粉を作り、④に回し入れてとろみがついたら火を止める。
- ⑥器に秋サケと里イモを並べ、⑤をかけて完成。

みんなのスペース

やまだ文芸広場

セルフレジ
済んで一礼
殿方の
真摯な姿
眩しく映り

大川ヒメ子

五行歌

一面黄金色に
染まった稲穂が
夕陽に光る
三陸道からの
豊作の眺め

甲斐谷ミヤ子

短詩

初秋の宵
窓べですだく
虫の声案ずるように
耳にとまり
ありがとう毎日つつがなく
暮らしているからと
つぶやいた
虫との会話

菊地サカエ

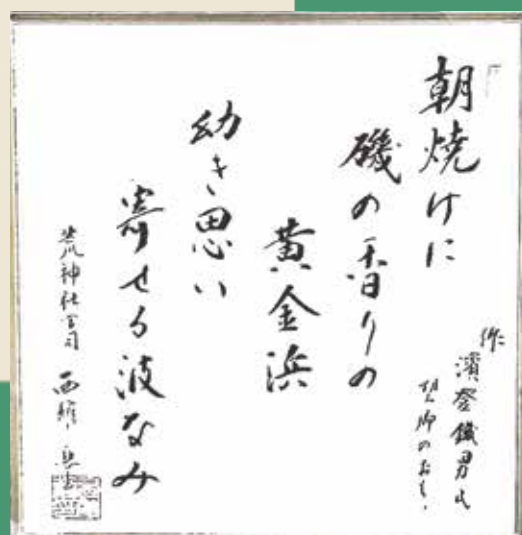


庭のモミジ
葉がパラパラ落ちて
秋ですね。
来年もよろしくと
声かける
「ごくろうさま」と

坂本フジ

コロナのため
マスクで美男、美女の
顔が見えず
いつまで続くコロナく

齊藤フサ



「ふるさとの神仏の加護で生かされているとの思いを句に読んだところ、大先輩が色紙に書いて送ってくれました。」

濱登 鐵男（東京都在住）

○皆さんの投稿をお待ちしています○

「みんなのスペース」では、皆さんからの投稿を募集しています。投稿規定を確認の上、郵送や電子メール、直接持参などで、発行日(毎月1日)のおおむね1か月前までにご提供ください。

◆**投稿規定** ▶住所、氏名(ペンネーム可)、年齢、電話番号を明記すること▶政治、宗教、営利を目的とするものや、特定の個人・団体をひぼう中傷するものは掲載できません▶行政広報として掲載することが適当でないと判断されるものは掲載しません。

◆**送付・問い合わせ** 〒028-1392(住所不要)山田町役場総務課情報係(☎82-3111内線416)へどうぞ。

広報クイズ No.304

全問正解者の中から抽選で10人に図書カード500円分をプレゼント！3つの中から正しいものを選んで、応募してね。

- ① 10月15日のウォーキングイベントで体験できたレクリエーションは「○カーリング」？
 ① スライド ② スライム
 ③ スライス
- ② 9月27日に豊間根小と船越小の5年生が体験したのは「○漁」？
 ① 地引き網 ② 定置網
 ③ はえ縄
- ③ 11月30日は「○の日」？
 ① クレジット ② 現金
 ③ 年金

【応募方法】 はがきに下記の内容を記載しご応募ください。当選者の氏名、年齢、地区名は来月1日号で発表します。応募は1人1通です。

63 〒028-1392 山田町役場 広報クイズ係 行	・クイズの答え (例) ①-A ②-B ③-C ・氏名 ・年齢 ・住所 ・連絡先
---	---

「みんなのスペース」へのイラストの投稿を兼ねる場合は、氏名などの情報を表面に記載してください。

【締め切り】 11月15日(当日消印有効)

【当選者発表】 前回の正解は、①-C、②-B、③-Bでした。応募数は30通、抽選の結果次の10人が当選しました。

- ▶ 豊間根…佐々木有弥、大町剛
 ▶ 大沢…大川紗矢 ▶ 山田…堀合結心 ▶ 川向町…中村ワキ ▶ 飯岡…山崎貞男 ▶ 船越…山崎雅和、佐藤啓子 ▶ 釜石市…藤井みれい ▶ 雫石町…千葉玲慊 〈敬称略〉

ミュージカルに出演してみませんか

劇団ゆうでは、来年1月29日に公演する「アラジンとランプの魔人」の出演者を募集します。思い出に残るステージと一緒に作り上げませんか。たくさんの応募をお待ちしています。



昨年参加した子どもたち

▶ 対象者 山田町、宮古市、大槌町、釜石市に住んでいる人
 ▶ 定員 ▶ 第1部(お芝居とダンス)…20人(小学生のみ) ▶ 第2部(ダンスのみ)…40人

▶ 申し込み方法 町中央公民館窓口に備え付けの応募用紙に必要事項を記入し、ファクスや郵送でお送りください。

◆ 申込先・問い合わせ 特定非営利活動法人劇団ゆう (☎019-658-8988/ファクス019-687-5512) へ。

今、父を想うて

先日、同級生が教えてくれました。私の父親が、二十二歳頃の昭和八年、青年雑誌に投稿した旨が記されているのを見つけたと言うのです。「春の輝き 小谷鳥を 眺めて」俳句でしょうか。私の父は二歳の時に父親を亡くしたそうです。貧しい生活の青年時、何を見つめ、考えて、生きたのか。そんな父の心内は知る由もないですが、只昔から書くことに興味はあったと感じました。それは、私が上京した時のことです。三日に一遍のように父から手紙が届きました。その手紙には空模様から、浜仕事の内容が詳細に綴られておりました。親の愛情なのでしょうね。涙しながら繰り返し読んだことを今も鮮明に覚えています。そんな父からの手紙は、結婚するとき段ボールいっぱいありました。改めて親には感謝です。そうした父も老いから書く意欲は無くなり、時々見せる記憶の乱れ、そんな姿に寂しさを感じた私は「これからが私の役割」と心に決めて半紙と毛筆を取りました。そして半ば薄らいだ昔を振り返りながら父が亡くなる九十三歳まで、父への手紙を書き続けました。私の親孝行の形であり、晩年の両親は幸せであったと今も信じています。

荒井 美由紀

つながるいのちの写真展を見て…

いのちの写真展企画、ありがとうございます。東日本大震災から11年6か月、笹原留似子様の講演会「いのち輝かせて」を見て、人それぞれ生きるため困難を乗り越え今があると思います。「灯り続けた街の明かり～みちのく医師の信念～」の映像を見ながら胸が熱くなり、また災害(津波30年)がこないことを祈りたいのですが防げないのです。頭ではいつも避難場所…。いつくるかわかりません。世界の方々、全国の方々の支援を忘れてはならない。備蓄を一週間分くらい準備します。

上林 幸子

教育委員会だより
vol.55

◆問い合わせ ▶町学校教育課総務係
(☎82 - 3111内線313) ▶町生涯学
習課(☎82 - 3111内線621)へ。

天空海闊

—空、とこしえに碧くして 海、穏やかにどこまでも—

22日は「秋の星空観察会」に参加しよう

期日 11月22日(火)

時間 午後6時～8時
(午後5時半受け付け開始)

会場 鯨と海の科学館、船越公園

町教育委員会では、8月に行われた「夏の星空教室」に引き続き、一戸町観光天文台長の吉田偉峰^{いほう}さんを講師に迎え「秋の星空観察会」を開催します。

当日は天体望遠鏡などを使って、この時期ならではの星座の観察などを行います。この季節にしか出会えない神秘的な星空の世界をあなたのぞいて見ませんか。

- ▶持ち物 防寒着、懐中電灯
- ▶参加料 1人400円
- ▶定員 10組(1組当たり4名まで)
- ※中学生以下は保護者同伴
- ▶その他 ▶十分な防寒対策をしてお越しください。▶雨天時は、鯨と海の科学館で講義を行います。
- ▶申込期限 11月15日
- ◆申込先・問い合わせ 町生涯学習課社会教育係(内線624)へどうぞ。



講師
吉田 偉峰^{いほう}さん

昭和59年生まれ、盛岡市出身。一戸町観光天文台長。星空に関わる各種団体の設立携わる傍ら、山田町内では「県環境アドバイザー」として小学生を対象とした「水生生物調査」の講師としても活躍している。

特別講演会

「クジラのエサとひとのごはん」

企画展に合わせ、日本鯨類研究所の安永玄太^{やすながげん た}氏の特別講演会「クジラのエサとひとのごはん」を開催します。クジラと人間の食べ物の違いなどを分かりやすく紹介するほか、講演後には鯨肉を使ったカレーの試食会を行いますので、家族で参加してみませんか。

- ▶期日 11月27日(日)
- ▶時間 ①午前10時半から②午前11時15分から
- ▶会場 鯨と海の科学館特別展示室など
- ▶対象 町内の小学3年生から6年生までの児童とその保護者
- ▶定員 各回40人(先着順)
- ▶申込期限 11月25日
- ◆申込先・問い合わせ先 鯨と海の科学館(☎84 - 3985)へどうぞ。

鯨と海の科学館では、クジラの生態や捕鯨文化などを学ぶ企画展「くじら文化を学ぼう」を開催します。クジラは陸から海へ移り住み、驚異的な進化を遂げた哺乳類最大の生き物——。企画展ではその生態の不思議や研究事例を紹介するパネル展示や食をテーマにした講演会を行います。本町にも深い関わりのあるクジラへの理解を深める貴重な機会です。

- ※入館料が必要です。
- ▽会場 鯨と海の科学館1階特別展示室
- ▽期間 11月6日(日)～30日(水)
- ▽特別展示 岩手大学福田研究室による「ミンククジラ筋肉の無限分裂細胞ができるまで」の研究成果をパネルで展示します。
- な機会です。ぜひお問い合わせの上、ご来場ください。

見て・聞いて・食べて 「くじら文化を学ぼう」

図書館だより

11

2022.Nov.

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	④	5
6	7	8	⑨	10	11	12
13	14	15	16	17	⑱	19
20	21	22	⑳	24	25	26
27	28	29	30			

■：休館日 ○：移動図書館

【開館時間】

午前9時～午後6時

※日曜日と祝日は午後5時まで

※新型コロナの感染拡大状況によって、休館日や行事などを変更する場合があります。

◆問い合わせ 町立図書館(☎82-3420)へ。

◆移動図書館運行予定表

滞在時間 (40分程度)	運行日・場所	
	11月4日、18日	11月9日、23日
午前9時半～10時10分	大浦漁村センター	県営北浜アパート
午前10時半～11時10分	船越防災センター	豊間根生活改善センター
午後1時20分～2時	田の浜コミュニティセンター	下条コミュニティセンター
午後2時20分～3時	織笠コミュニティセンター	勤労者体育センター

新刊図書 PICKUP

■一般図書

- ヒトラーに傾倒した男 増田 剛著
- 90歳になっても、楽しく生きる 樋口 恵子著
- 遠野物語と柳田國男 新谷 尚紀著
- 可愛いハンガリー刺しゅう 筒井 はるみ著
- 瓢箪から人生 夏井 いつき著
- チンギス紀 14 萬里 北方 謙三著
- 死ぬんじゃねーぞ!! 中川 翔子著
- カニカマ人生論 清水 ミチコ著

■児童書

- キーウの月 ジャンニ・ロダーリ作
- きらきらがし 新井 悦子作、さこ ももみ絵
- なぞなぞでおばけやしきたんけん 石津 ちひろ文、大島妙子絵
- 生き抜け! 山口 理作、十々夜絵

各種イベント情報

◎クリスマス絵本展

クリスマスにちなんだ絵本や紙芝居を展示します。ひと足早いクリスマス気分を味わいませんか。

▷期日 11月26日(土)～12月22日(木)

▷場所 ふれあいセンター「はびね」

◎お話しじゅうたん

町内の朗読ボランティアの皆さんが絵本の読み聞かせを行います。

▷日時 11月20日(日) 午前10時半から

▷場所 ふれあいセンター「はびね」多目的室

◎失敗しない! パエリア講座

町内産の食材を使った炊飯器で作るパエリア講座を開催します。家庭でもおいしく作れる簡単レシピを学んでみませんか。

▷期日 11月27日(日)

▷時間 午前11時～午後2時

▷場所 町まちなか交流センター

3階調理室

▷講師 佐藤澤一彦氏(町内飲食店店主)

▷参加費 1,000円(持ち帰り容器代込み)

▷持ち物

エプロン、三角巾やバンダナ、持ち帰り用の袋

▷定員 20人

▷申込期限 11月25日(定員になり次第締め切り)

▷その他 ▶作業は班ごとで行います。▶パエリアは試食をせず、持ち帰りです。

◆申込先・問い合わせ先 町生涯学習課社会教育係(内線623) へどうぞ。



教育相談

おなやみ
専用☎82-0783

学校や勉強のことなどで悩みがある方はお気軽にご相談ください。

▷相談日 毎週月・火・木(年末年始、祝日を除く)

▷時間 午前9時～午後4時

鯨峰爽やかに

野球のある一部分をテーマに深掘りして放送している番組があるが、その中でキャッチャー出身の里崎氏は「ピッチャーはストライクゾーンで勝負せよ」と主張していた。バッターの打率は良くて三割で、七割は失敗するのであるからと、ところどころが野球放送を見ているとはつきりボールとわかる球を投げている。それはその残像を活かして次の球で打ち取るうと意図しているようだが結局四球を与えたりしている▼佐々木朗希投手が完全試合を達成したときにはストライクが先行しバッタバッタと三振の山を築いていた▼ストライクで勝負するか、ボール球を活かすかはどこで決まるのだろうか。ピッチャーの資質か、キャッチャーか、それとも監督か▼この話題についてピッチャーとバッターの両方の視点を持つ大谷選手の意見を聞いてみたいものである。その大谷選手に栄冠は輝くんでしょうか。教育長 佐々木 茂人

◆開催日程【11月】

開催日	時 間	場 所
4日(金)	午前10時～正午	織笠コミュニティセンター
9日(水)	午後1時半～3時半	田の浜コミュニティセンター
11日(金)	午前10時～正午	船越防災センター
14日(月)	午後1時半～3時半	町保健センター
16日(水)	午後1時半～3時半	大浦漁村センター
18日(金)	午前10時～正午	豊間根生活改善センター
22日(火)	午後1時半～3時半	荒川農業構造改善センター
24日(木)	午前10時～正午	ふるさとセンター
26日(土)	午前10時～正午	町保健センター

※受け付けは各開始時間の30分前から行います。

▽費用 無料
▽持ち物 健康診断結果個人票、筆記用具、飲み物、タオル、運動靴(屋内用と屋外用のどちらも)

▽内容
▼講話「健診結果の見方と食事のポイント」
▼実技「効果的なストレッチや筋力トレーニングなどの運動」

参加を希望する人は直接会場にお越しください。
▽内容
▼講話「健診結果の見方と食事のポイント」

果。その読み取り方や結果の内容に合わせた食事のポイントなどを紹介します。申し込みは不要ですので、

▽申込期限 11月4日
▽費用 無料
▽定員 30人

▽内容
▼講話「こころの健康について」『いのち』を守るためにできること』(講師・宮古山口病院医療福祉連携室長北村昇二氏) ▼ゲートキーパー養成講座(講師・宮古地域こころのケアセンター看護師佐々木陽子氏)

▽場所 町保健センター2階ホール
▽内容
▼講話「こころの健康について」『いのち』を守るためにできること』(講師・宮古山口病院医療福祉連携室長北村昇二氏) ▼ゲートキーパー養成講座(講師・宮古地域こころのケアセンター看護師佐々木陽子氏)

▽期日 11月7日(月)
午後1時半～3時半(午後1時受け付け開始)
参加して、自分や身近な人の心の健康を守るために今のあなたにできることなどを考えてみませんか。

「こころの健康講演会」

◆申込先・問い合わせ 町健康子ども課健康づくり係(☎82-3111内線615)へどうぞ。

心と体の健康に役立てて 講話や講演会に参加を

町では、町民の皆さんの健康維持に役立ててもらおうと、「健診結果説明会」と「こころの健康講演会」を開催します。生活習慣の改善やコロナ禍での心の不調などでお悩みの方は、この機会に参加してみませんか。

「健診結果説明会」
見慣れない言葉や数字ばかりで分かりにくい健診結

今月は結核検診と胃がん・大腸がん検診があります

町では、結核検診と胃がん・大腸がん検診を右表の日程で行います。この機会に忘れずに受検してください。

◎結核検診【無料】

▷対象 65歳以上(昭和32年3月31日以前生まれ)の町民で本年度に同検診や肺がん検診、人間ドックを受診していない人

▷持ち物 今年8月に送付された健康診断受診票

◎胃がん・大腸がん検診

既に申し込みをした人で、未受検の人には受検票を送付します。まだ申し込みをしていない人で大腸がん検診の受検を希望する人には採便容器を渡しますので、8日までに町保健センターにお越しください。

▷対象 40歳以上(昭和58年3月31日以前生まれ)の町民

▷費用 ▶胃がん検診…1,500円▶大腸がん検診…500円

▷留意事項 ▶大腸がん検診での採便は、検診日の4日前から採ることができ、日を替えて2日分必要です。

▶検診前日や当日の注意事項などは、送付される案内文書や受検票を確認してください。

◆申込先・問い合わせ 町健康子ども課健康管理係(☎82-3111内線612、618)へどうぞ。

■結核検診日程

期日	受付時間	会 場
9日(水)	午前9時～9時20分	馬鞍コミュニティセンター
	午前10時～10時20分	町健康増進センター(桜野)
	午前10時50分～11時10分	上豊間根自治交流会館
	午前11時40分～正午	浜川目コミュニティセンター
	午後1時半～2時	旧山田消防署敷地内(大沢)
10日(木)	午前9時～9時20分	関口農業担い手センター
	午前10時10分～10時半	織笠コミュニティセンター
	午前11時10分～11時40分	猿神農業担い手センター
	午後1時半～2時10分	町保健センター
11日(金)	午前9時～10時	大浦漁村センター
	午前10時40分～11時10分	田の浜地区濱登様駐車場前
	午後1時半～2時	船越駅前

■胃がん・大腸がん検診日程

期 日	受付時間	会 場
12日(土)	午前6時半～9時	町保健センター



カメラに向かってピース！
(ウォーキングイベント)

各種の無料相談 お気軽に利用を

◎宮古地区法律相談

▷相談日 11月10日(木)、17日(木)、24日(木)
▷時間 午前10時～午後3時
▷場所 宮古市役所本庁舎1階(宮古市宮町)
▷相談内容 金銭トラブルや相続などの法律問題のお悩み
▷申込先 宮古市市民相談室(☎62-2111)

◎山田町法律相談センター

▷相談日 11月1日(火)、8日(火)、15日(火)、22日(火)、29日(火)
▷時間 午前10時～午後3時
▷場所 町中央コミュニティセンター第1研修室
▷相談内容 法律問題などの悩み事

◆問い合わせ 岩手弁護士会(☎019-623-5005)へどうぞ。

◎行政相談所

▷相談日 11月24日(木)
▷時間 午後1時半～3時半
▷場所 町中央コミュニティセンター第2研修室、集会室
▷相談内容 行政機関への意見や要望など

◆問い合わせ 町町民課地域安全係(内線126)へどうぞ。

◎「こまりごとなんでも相談会」

▷相談日 11月18日(金)
▷場所 町中央公民館2階視聴覚室

◆問い合わせ 宮古圏域くらしサポートセンター(☎65-8815)へどうぞ。

◎「山田町社協心配ごと相談所」

山田町社会福祉協議会では、生活の悩みや介護、福祉に関わる相談を受け付けています。利用を希望する人は事前にお申し込みください。

◆申込先・問い合わせ 山田町社会福祉協議会(☎080-6033-3599)へどうぞ。

岩手県の最低賃金が 引き上げられました

岩手県の最低賃金は、10月20日に引き上げられ、時間額854円になりました。パートタイマーやアルバイトなどを含む全ての労働者に適用されますので、現在の賃金額が改定賃金を下回っている場合は、見直しを行う必要があります。ご注意ください。

◎業務改善助成金の活用を

最低賃金の改正に伴い、業務改善助成金制度の要件緩和や拡充を行っていますのでご活用ください。

※詳しい内容は岩手労働局のホームページ(<https://jsite.mhlw.go.jp/iwate-roudoukyoku/>)をご確認ください。

◆問い合わせ 岩手労働局労働基準部賃金室(☎019-604-3008)へどうぞ。

歯や口のお悩み ご相談ください

岩手県保険医協会では、歯や口のお悩み相談を無料で受け付けています。

◎イイ歯デーテレホン相談

▷日時 11月8日(火)
午前10時～午後7時
◆相談先・問い合わせ 岩手県保険医協会イイ歯デーテレホン相談係(☎019-651-7341)へどうぞ。

多重債務の相談を 受け付けています

◎多重債務相談窓口

▷時間 平日 ▶午前8時半～正午▶午後1時～4時半
▷場所 盛岡合同庁舎4階(盛岡市内丸)
▷内容 専門相談員が借入金の返済でお悩みの人の解決に向け、手助けをします。
▷費用 無料

◆相談先・問い合わせ 東北財務局盛岡財務事務所相談窓口(☎019-622-1637)へどうぞ。

会計年度任用職員募集 11日までに申し込みを

町では、会計年度任用職員(税務課勤務)を募集します。

▷職務内容 一般事務補助
▷応募資格 パソコンを操作できる人
▷募集人数 1人
▷任用期間 12月1日～来年3月31日
▷月額報酬 13万3,135円
▷申し込み方法 町町民課や役場各支所に備え付けの履歴書用紙に必要事項を記入し、提出してください。

▷申込期限 11月11日

◆申込先・問い合わせ 町税務課町民税係(内線112)へ。

介護家族のための リフレッシュ教室

町では、家族を介護している人を対象にリフレッシュ教室を開催します。

▷日時 11月17日(木)
午後1時～2時半
▷場所 まちなか交流センター
▷内容 ニュースポーツ体験
▷費用 無料
▷申込期限 11月16日
◆申込先・問い合わせ 山田町地域包括支援センター(☎82-3136)へどうぞ。

16日にJアラートの 試験放送を行います

町では、Jアラート(全国瞬時警報システム)の「全国一斉情報伝達訓練」に伴い、試験放送を行います。

▷期日 11月16日(水)
▷時間 午前11時頃
▷放送内容 「これはJアラートのテストです。(×3回)こちらは防災やまだ広報です。」
※気象状況などによって試験放送を中止する場合があります。
◆問い合わせ 町総務課危機管理室(内線415)へどうぞ。

小規模介護事業所合同 就職面談会開催します

岩手県福祉人材センターでは、小規模介護事業所への就職を後押しする「小規模介護事業所合同就職面談会」を開催します。

▷期日 11月16日(水)
▷時間 午後1時30分～3時
▷場所 宮古合同庁舎4階共用会議室(宮古市小山田)
▷対象 介護の仕事に関心のある人や就職を希望する人
▷参加費 無料
※申し込みは不要です。
◆問い合わせ 岩手県福祉人材センター沿岸北部・館洞(☎080-8201-0199)へ。

「ねんきんネット」利用しませんか 11月30日は「年金の日」

11月30日は「年金の日」です。ご自身の年金記録や年金見込額を確認し、将来の生活設計を考えてみませんか。「ねんきんネット」を利用いただくと、パソコンやスマートフォンから、いつでもご自身の年金記録を確認できるほか、将来受給できる年金見込額の試算をすることができます。利用方法は、下記QRコードから日本年金機構のホームページをご覧ください。

◆問い合わせ 宮古年金事務所(☎62-1963)へ。



(QRコード)

おめでとう・おくやみ

9月届け出分（敬称略）

〔出生〕（ ）は性別と保護者

- ▷山田 三田地奏人(男・駿)、清水帆尊(男・翔平)、池上夕陽(女・隆弘)、村田莉鈴(女・郁)
- ▷織笠 佐々木稜恩(男・朋之)
- ▷大沢 若江玲旺(男・倫常)、若江凛旺(男・倫常)、鈴木美蘭(女・寛太)
- ▷豊間根 永田虎汰朗(男・学)、金澤楓奈(女・大斗)

〔結婚した二人〕（ ）は住所

佐々木優真(豊間根)・佐藤愛佳(宮古市)

〔死亡〕（ ）は年齢

- ▷山田 関良平(72)、福士八千代(80)、上林サツ子(82)、佐藤ヒロ子(78)
- ▷船越 福館勝秀(67)
- ▷田の浜 阿部タマ子(90)、菊地キネ(91)
- ▷織笠 中村喜蔵(87)
- ▷大沢 箱石チエ(83)、福士スエ(91)、大久保三喜夫(74)
- ▷豊間根 尾形政雄(91)
- ▷荒川 瀬川邦夫(65)

町民のうごき

(9月1日～30日)

- ▷出生……10人 ▷転入……24人
- ▷死亡……18人 ▷転出……20人

▷人口…14,565人(今月減4人)

男…7,127人 女…7,438人

▷世帯数……6,491世帯

◆認知症セミナーでの「気仙ポケ一座」さんの寸劇は分かりやすいうえに面白く、カメラを構えつつも肩を揺らしながら笑ってしまいました。手ぶれ写真が多かったのは言うまでもありません。◆10月から広報担当となりました(進)です。文章が得意なわけでもなく、一眼レフカメラの使い方も全く分からない未熟者ですが、元氣だけは負けない広報マンになれるよう頑張ります。



※敬称略、() 内は地区名・性別・保護者です。



外崎 乃愛
(船越・女・卓哉)



芳賀 凧
(織笠・男・歩)



福士 瑠奏
(大沢・男・信)



福士 響
(大沢・男・恵二)



三上 永遠
(石峠・男・和弘)

11月9日から15日まで

秋の全国火災予防運動

11月9日から15日まで「お出かけは マスク戸締り 火の用心」を防火標語に、秋の全国火災予防運動が行われます。寒くなるこれからの季節は、暖房器具を使用する機会が多くなり空気が乾燥しやすいので火の取扱いには十分注意してください。



◎火災警報器の設置・点検を

皆さんの自宅には住宅用火災警報器を設置していますか。火災警報器は、電池切れや電子部品の寿命などで火災を感知なくなることがあります。取り換えの目安は10年ですので、いざという時のために点検をしましょう。まだ設置していない人は設置をお願いします。設置後には消防署への届け出が必要ですので、新しく設置した人や、まだ届け出していない人は消防署に届け出をしましょう。

このほか、家庭にある消火器も期限が切れている場合は使用できない場合がありますので、火災警報器と同様に定期的な点検をしましょう。

◆届出先・問い合わせ 山田消防署予防係(☎82-3139)へ。